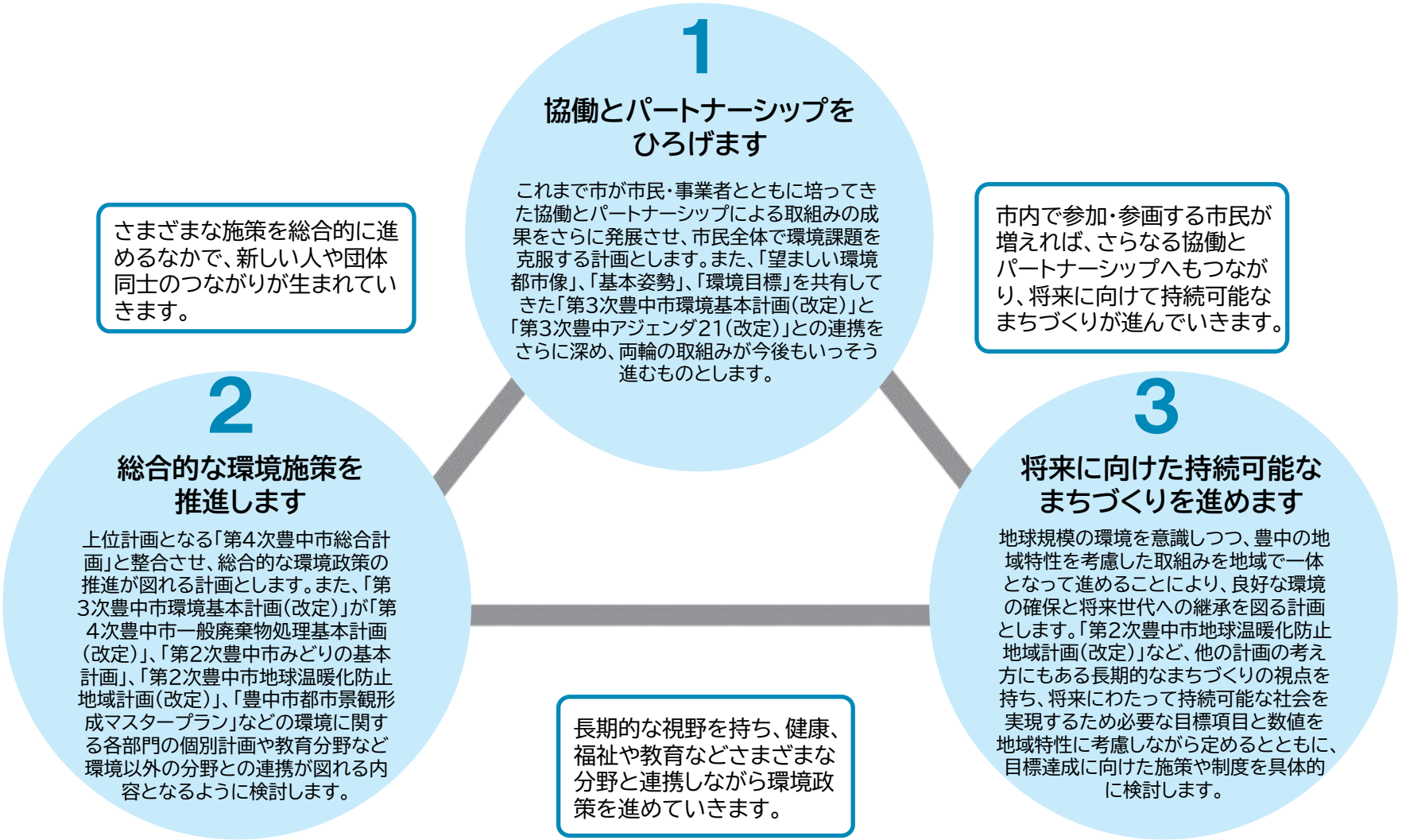
【資料3】

1. 第3次豊中市環境基本計画の振り返り

◆ 第3次豊中市環境基本計画(以下、第3次環境基本計画という。)では、以下の3つの基本方針を定め、計画を進めています。

図　計画の基本方針



1. 第3次豊中市環境基本計画の振り返り

◆ 第3次豊中市環境基本計画(以下、第3次環境基本計画という。)では、豊中市の望ましい環境都市像を「環境のまち・豊中　～未来を見すえ 地域のみんなで創ろう～」と掲げ、その実現に向けて、5つの環境目標を定めるとともに、それに対応した取組みを示しています。

図　第3次環境基本計画の施策体系

望ましい環境都市像

環境のまち・豊中
～未来を見すえ 地域のみんなで創ろう～

- 市民参加・協働
- 人にやさしい
- まちづくり
- 環境学習・環境教育

- 地球環境
- エネルギー
- 交通

- 省資源・循環型社会
- 食・農

- 自然との共生
- 歴史・文化

- 音・水・大気

環境目標

環境目標①
よりよい環境をめざして多様な主体のパートナシップで取り組む

環境目標②
1人あたり温室効果ガス排出量(t-CO_2)を令和9年度(2027年度)までに、平成2年度(1990年度)比38.3%削減し、脱炭素社会をめざす

環境目標③
発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進により、ごみの焼却処理量を令和9年度(2027年度)までに平成28年度(2016年度)比8%削減し、循環型社会の構築をめざす

環境目標④
みどり率27%で心豊かな豊中らしいまちをめざす

環境目標⑤
環境基準の達成状況100%で快適な都市環境をめざす

環境分野

- 環境政策を推進するための総合的なしくみづくり
- 持続可能な脱炭素社会づくり
- 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり
- 都市における自然との共生をめざした社会づくり
- 安全で快適な都市環境づくり

取　組　み

1.1　環境政策の総合的・計画的な推進
1.2　環境情報の提供
1.3　環境に関する教育・学習と意識啓発の推進
1.4　協働とパートナーシップに基づく施策の推進

2.1　省資源・省エネルギーを通じた脱炭素社会の実現
2.2　再生可能エネルギー等の活用促進
2.3　環境に配慮した運輸部門における施策の推進

3.1　廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進
3.2　廃棄物の適正処理の促進
3.3　災害廃棄物の適正処理
3.4　産業廃棄物の適正処理

4.1　受け継がれてきたみどりの保全や育成
4.2　都市のみどりや地域の身近なみどりの創出
4.3　みどりを活かした安全で快適なくらしの実現
4.4　生物多様性の総合的な保全と活用
4.5　都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創出

5.1　環境汚染防止対策の充実
5.2　都市・生活型公害対策の推進
5.3　健全な水環境・水循環の創出

基本姿勢　参加・協働　地域性・広域性・国際性　共存・共生

1. 第3次豊中市環境基本計画の振り返り

◆ 第3次環境基本計画で設定する、5つの環境目標に対する達成状況は次のとおりです。

環境目標① よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む

達成状況

- 毎年度、協働の取組みに関する意見交換会を実施

年度	テーマ	参加団体例
令和5年度	環境情報の提供	• 豊中緑化リーダー会 • NPO法人豊中市民エネルギーの会
令和6年度	フードドライブを通じた食品ロス・ゼロに向けた取組み	• 生活協同組合コープこうべ大阪北地区本部 • 社会福祉法人豊中市社会福祉協議会
令和7年度	使用済み子ども服を活用した資源循環の取組み	• 赤ちゃんからのESD coral • NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

- 事業者等との連携の推進

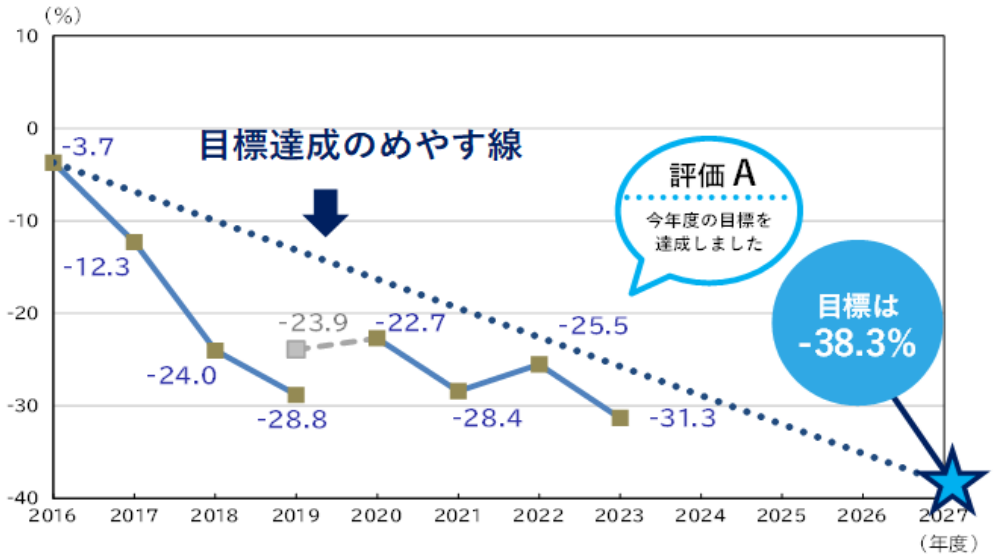
連携事業	協定の相手方
フードドライブ事業	ヤマト運輸(株)
リユース活動の促進	(株)ジモティー
リユース活動の促進	(株)マーケットエンタープライズ
ペットボトル水平リサイクル	6者で締結(自治体3市、事業者3者)
SAFの製造推進	日本航空(株)

→ これまで豊中市が先駆的に取り組んできた協働の概念は広がりを見せており、環境以外の分野で活動する市民団体や事業者など多様な主体が環境活動に参画し、定着してきている。

環境目標② 1人あたり温室効果ガス排出量(t-CO2)を令和9年度(2027年度)までに、平成2年度(1990年度)比38.3%削減し、脱炭素社会をめざす

達成状況

代表指標「市民1人あたり温室効果ガス排出量(t-CO2/人)平成2年度(1990年度)比(%)」



→ 市民1人あたりの温室効果ガス排出量は、目標達成のめやす線を下回っており、順調に減少している。

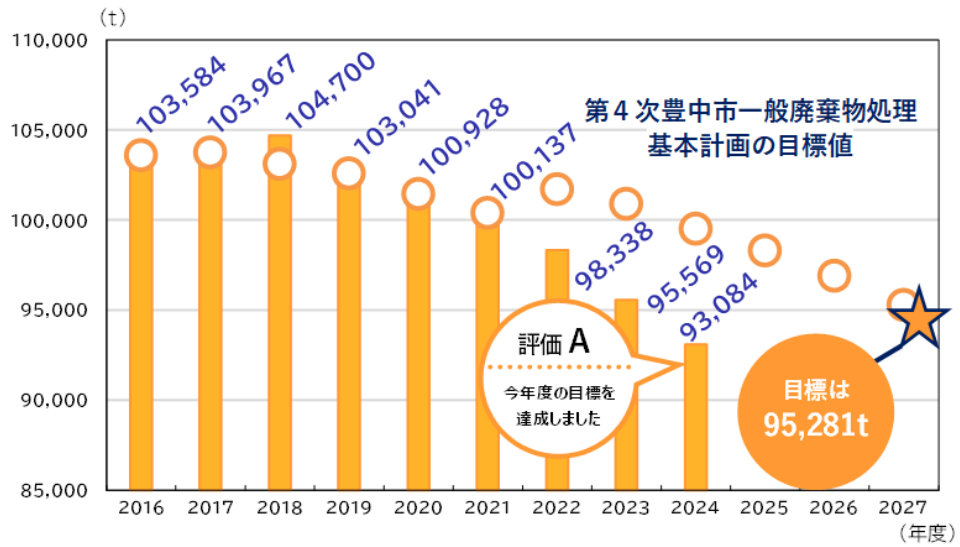
1. 第3次豊中市環境基本計画の振り返り

環境目標 ③

発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進により、ごみの焼却処理量を令和9年度(2027年度)までに平成28年度(2016年度)比8%削減し、循環型社会の構築をめざす

達成状況

代表指標「焼却処理量(t)」

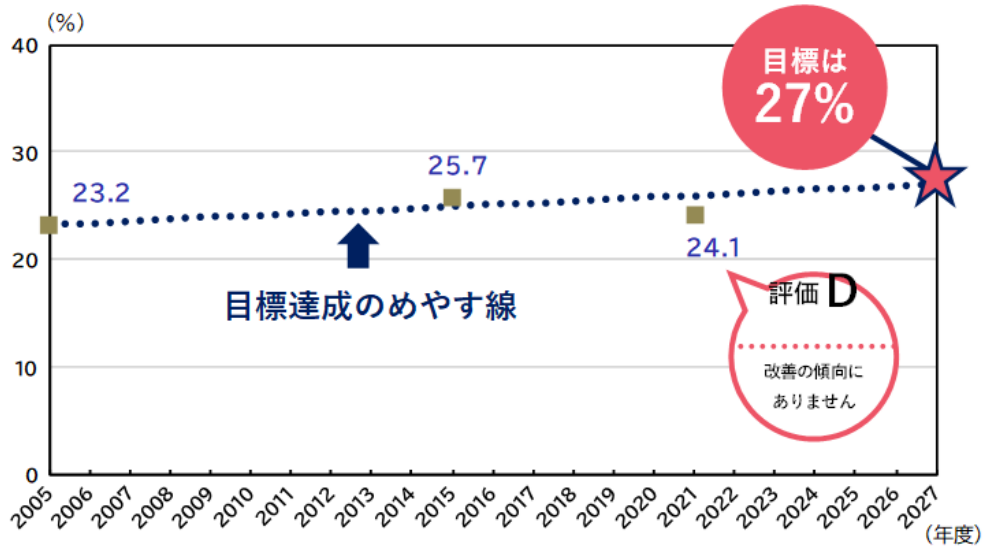


ごみの焼却処理量は、引き続き減少しており、令和9年度(2027年度)までの目標値を達成している。

環境目標④　みどり率27%で心豊かな豊中らしいまちをめざす

達成状況

代表指標「みどり率(%)」



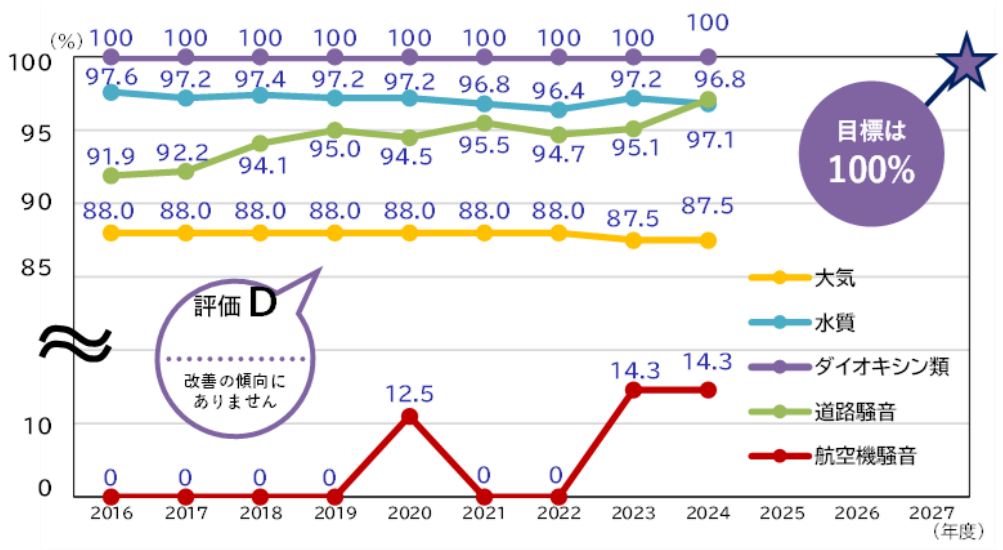
みどり率は、開発行為や自然災害の影響による樹林・樹木の減少、草地・芝地・屋上緑化の増加や樹木の生育状況を総合して、減少傾向となっている。

1. 第3次豊中市環境基本計画の振り返り

環境目標 ⑤ 環境基準の達成状況100%で快適な都市環境をめざす

達成状況

代表指標「環境基準達成状況(%)」



大気、水質、道路騒音では高い環境基準達成率を維持している。環境基準を達成していない項目については、広域的な課題・自然由来の影響となっている。大阪国際空港の着陸ルート直下に位置していることから、航空機騒音は達成率が低い状況が続いている。

2.第4次豊中市環境基本計画の策定について

基本事項

① 環境基本計画とは

◆ 環境基本計画は「豊中市環境基本条例」第8条に基づき、環境の保全及び創造に関する目標及び基本方針並びに総合的な施策の大綱や施策の枠組みなどを示し、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するためのもの。

◆ 現行の第3次環境基本計画は、第4次総合計画の環境分野の計画として位置づけられ、総合計画と整合を図り、環境に関連するさまざまな施策を一体的に推進している。(右図ご参照)

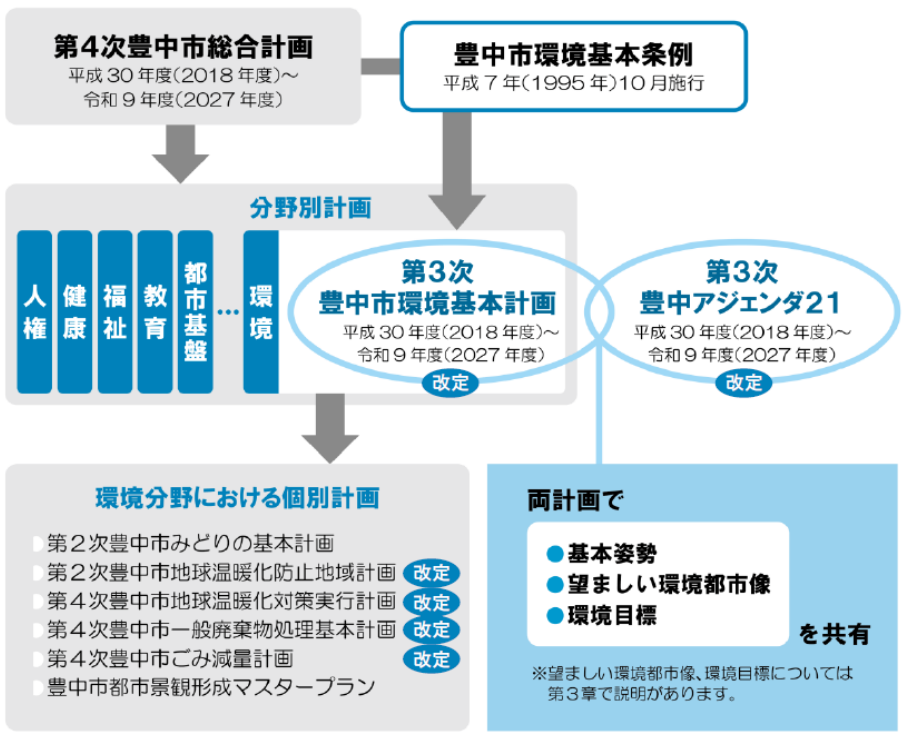
◆ 環境施策を総合的に推進するものであることから、環境分野における各個別計画との整合を図っている。

◆ 第3次環境基本計画の計画期間が令和9年度で終了することから、新たに第4次豊中市環境基本計画(以下、第4次環境基本計画という。)を策定するもの。

② 計画期間

◆ 第5次総合計画と同じ、令和10年度から令和19年度までの10年間とする。ただし、社会情勢の変化を鑑みて、適宜見直しを行います。

図 第3次環境基本計画における位置付け及び他計画との関係



出典:第3次環境基本計画(改定)

3. 第4次豊中市環境基本計画策定スケジュール：令和8年度

6月1日	7月7日	8月	10月上旬	10月26日	12月14日
第1回 環境委員会（庁内会議） ・策定にかかるスケジュール案について（審議） ・第４次環境基本計画策定について（審議）	**第1回 環境審議会** ・策定にかかるスケジュール案について（審議） ・第４次環境基本計画策定について（審議）	**市民 ワークショップ** 「将来のまちのすがた」検討のための市民ワークショップ	**第2回 環境委員会**（庁内会議） ・「将来のまちのすがた」（案）について（審議） ・骨子案について（審議）	**第3回 環境審議会** ・「将来のまちのすがた」（案）について（審議） ・骨子案について（審議）	**第4回 環境審議会** 骨子案の答申について（審議）

4. 第3次豊中市環境基本計画の課題整理と改善案：表現・構成等について

課題

- 環境分野の網羅的な計画であり、内容が充実している反面、環境の意識の低い人は手に取りづらい。
- こども、若者、子育て世代も手に取りづらく、環境意識の醸成や環境行動のきっかけにうまく繋げられていない。
- 基本計画と個別計画の記載内容が一部重複している。また進行管理についても一部重複している。
- 目標1「よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む」は、目標2～5達成のための基本的な考え方となるものであることから、協働の達成を目標と位置づけることはなじまない。

改善案

- 市の環境に係る将来ビジョンと施策の方向性を指し示すことに特化させるものとして整理し、最小限に絞ったページ構成（20ページ程度）とします。
- 市民にとって分かりやすく親しみやすい簡潔な用語（キャッチフレーズ）で「将来のまちのすがた」を打ち出すとともに、イラストとして整理します。
- 具体的施策ではなくキーワードをもとにした「施策の方向性」のみを記載し、具体的施策は「個別計画」で記載します。
- 「目標1　よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む」については、これまで培ってきた協働の概念が定着していること、すべての目標に共通した観点であること（環境基本条例の前文、第5条、第6条、第19条など）から、1つの目標ではなく、基本方針として昇華します。
- 国が定めた第六次環境基本計画を参考に、単に環境の課題だけを解決するのではなく、市民一人ひとりの暮らしの豊かさにつなげていくことを基本的な考えとします。

5. 見直しのポイント及び策定方針

1. 見直しのポイント

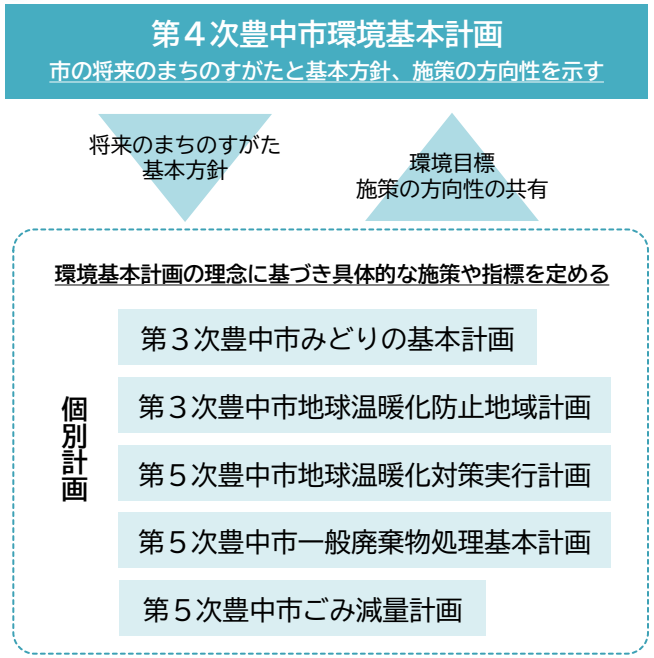
- これまでの「施策型の計画」から**「ビジョン型の計画」**へ
- 地域課題を同時に解決し、生活の質を向上させる**「ウェルビーイングの考え」**を取り入れた計画づくり
- 市民にとって読みやすく、わかりやすい**「デザインを重視」**した計画書づくり

2. 策定方針

ビジョン型の計画

- 環境課題やそれを取り巻く状況の変化に対応するため、様々な環境施策を網羅的に示す「施策型の計画」ではなく、市として**確固たる理念と方向性を示すビジョン型の計画**が求められています。
- 環境基本計画においては、市民の意見を取り入れた理想の将来像（将来のまちのすがた）を描き、どのような方針・方向性で施策を定め取り組んでいくのかのビジョンを示します。これにより、具体的な施策については、様々な変化に柔軟に対応することができます。
- 個別計画においては、第4次環境基本計画で定めた将来のまちのすがたと基本方針を共有し、将来のまちのすがたの実現までの具体的な道筋（環境目標と目標達成に向けた具体的な施策）を定めます。
- 環境基本計画においては、**将来のまちのすがた実現にむけたKGIを新たに設定するとともに、効果的・効率的に施策を進めるために、各個別計画との進行管理の手法について見直します。**

環境基本計画と個別計画の位置づけ



5. 見直しのポイント及び策定方針

ウェルビーイングの考えも取り入れた計画づくり

- 「ウェルビーイング」とは「より良い暮らし」という意味です。国が令和6年（2024年）に策定した「第六次環境基本計画」では、「ウェルビーイング／高い生活の質」を最上位目標とし、「環境の保全を通じて現在及び将来にわたって生活の質・幸福度・ウェルビーイング・経済厚生の向上」をめざすとしています。
- 第4次環境基本計画においてもこの考え方を取り入れ、単に環境の課題だけを解決するのではなく、**環境保全を土台として、社会・経済といった地域課題と統合的に解決を図ることで、市民一人ひとりの暮らしの豊かさにつなげていく**ことを基本的な考えとして取り込みます。

ウェルビーイングの具体例

- ✓ 良好な環境の保全による健康の維持・増進
- ✓ 自然との触れ合いによる精神的充足感の向上
- ✓ 環境に配慮した持続可能な経済活動による安定した暮らしの実現

デザインを重視した計画書づくり

- わかりやすい表現と親しみやすいデザインを採用した手に取りやすいものとします。
- 特に「将来のまちのすがた（市の将来ビジョン）」については、市域をイメージした絵に市民ワークショップや市民団体・市内事業者等に対するヒアリングで抽出した意見等をイラスト化したものを詰め込み、1枚で市のめざすべき将来がわかるものとします。



図　親しみやすいデザインの計画書例

出典：神戸市環境マスタープラン

6. 第4次豊中市環境基本計画の構成イメージ：第3次豊中市環境基本計画との構成比較

（現行）第3次環境基本計画の構成

序章	将来のまちのすがた
第1章 第3次豊中市環境基本計画とは	1.1 計画策定・改定の趣旨 1.2 計画の役割と位置付け 1.3 計画の期間 1.4 計画の対象地域 1.5 計画の全体構成
第2章 計画の背景	2.1 今日の環境を取巻く社会の状況 2.2 豊中市の環境の現状と課題 2.3 各環境分野におけるこれまでの取組みと課題
第3章 望ましい環境都市像・環境目標	望ましい環境都市像 環境目標
第4章 目標達成のために取り組むこと	4.1 環境施策を推進するための総合的なしくみづくり 4.2 持続可能な脱炭素社会づくり 4.3 廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり 4.4 都市における自然との共生をめざした社会づくり 4.5 安全で快適な都市環境づくり
第5章 計画の推進方策	5.1 連携と役割分担 5.2 組織体制 5.3 計画の具体的な推進方策

目標1を
基本方針へ昇華

（次期）第4次環境基本計画構成イメージ

ページ数	
1	1.1 計画策定の趣旨 1.2 計画の役割と位置付け 1.3 計画の期間
2～3	2.1 今日の環境を取巻く社会の状況 2.2 豊中市の環境の現状と課題
2～4	3.1 将来のまちのすがた 3.2 基本方針
4～8	4 環境目標
1	5.1 連携と役割分担 5.2 組織体制 5.3 計画の具体的な推進方策

7. 第4次豊中市環境基本計画策定スケジュール：令和9年度

4月	5月―10月	11月	12月	1月－2月	3月下旬	3月下旬
第4回 環境委員会（庁内会議）	**第5-7回 環境審議会**	**第8回 環境審議会**	**第6回 環境委員会**（庁内会議）	**パブリックコメント**	**第7回 環境委員会**（庁内会議）	**計画策定**
行政素案（審議）	行政素案（諮問・審議）	行政素案の答申（審議）	計画素案（審議）	パブリックコメントの実施	パブリックコメントの結果報告	